

かけはし

昭島市立富士見丘小学校 令和 6年 7月 15日
校長だより No. 48 稲垣 達也



東中神 睦神田囃子

7月12日（金）、東中神睦囃子保存会の皆様にお越しいただきました。東中神睦囃子（むつみばやし）とお神輿（みこし）など、地元の郷土芸能を体験させていただき、子供たちは大感動です。



仁羽（にんば）のリズムに挑戦

さあ、やってみよう！ 全員で「テケテン ステックテン」の仁羽（にんば）のリズムを練習して、希望者は実際に締め付け太鼓を打たせていただきました。ルーツは、神田明神の神田囃子だそうです。



仁羽の踊りを体験

さあ、やってみよう！ 次は仁羽の踊りです。男子は「ひょっとこ」、女子は「おかめ」の踊りの練習。子供たちは男女関係なく踊っていました。



いろいろなお面

いろいろなお面もつけさせていただきました。火男（ひょっとこ）、岡目（おかめ）、大笑（おおわらい）、狐（きつね）、口曲り（くちまがり）、一文字（いちもんじ）、外道（げどう）が勢揃いです。



獅子頭

最後は、獅子頭を被らせていただき、お友達の頭をかんで、邪気を追い払っていました。大興奮中！！



かつてあった「富士見神社」（現在の昭和郷の場所）のこと、お神輿のこと、東中神睦囃子の歴史や山車、現在の活動など、興味深いお話をたくさん伺いました。子供たちの地元愛と探究心に火が着きました。